

山岳遭難発生状況 (令和5年6月末現在)

37件40人(+2件+2人)・死傷者21人 (死亡2人、負傷者19人)

令和5年上半期の山岳遭難発生状況

令和5年上半期の山岳遭難は

37件40人 (前年同期比+2件+2人)

となっており、年間の発生件数が過去最多を記録した昨年を上回るペースで山岳遭難が多発しています。

また、山岳遭難の態様(原因)は

転倒	12件	12人	(構成比32%)
道迷い	11件	13人	(構成比30%)
滑落	7件	7人	(構成比19%)
疲労	4件	5人	(構成比11%)
病気	3件	3人	(構成比8%) など



の順で多くなっています。

山岳遭難が多発する一方、遭難者の登山届提出率は、令和5年上半期の山岳遭難37件中、登山届提出がされていたのは12件であり、

提出割合 32%

(前年同期比+12%)

と向上しています。

今後ともリスクマネジメントを意識した登山届作成と提出をお願いします。

【6月17日・両神山の救助状況】



令和5年6月の山岳遭難発生状況

月日	場所	遭難者	死傷別	態様別	状況
6/17	両神山	70代男性	重傷	滑落	登山中に熊と遭遇し、避難するため山中を急いで移動していたところ道に迷い、さらに斜面でバランスを崩し滑落したものの。
6/17	両神山	50代女性	重傷	滑落	下山中に登山道を踏み外し滑落したものの。
6/21	武甲山	50代女性	負傷なし	道迷い	下山中に林道上の立ち入り禁止の標識を見て、道に迷ったと誤認し、現在地が分からなくなったもの。

野生動物の襲撃に注意！

夏から秋にかけてクマやスズメバチなどの野生動物の行動が活発になります。

クマに遭遇しないよう、クマ鈴やラジオなどの音で、人が近くにいることをクマに知らせながら歩くことを心掛けましょう。

また、黒い服装や香りがある整髪料、香水などは、ハチに狙われやすくなるとともに地面に巣を作ることもあるので、注意しましょう。



～山岳遭難情報はコチラ！～

情報発信

Twitter (ツイッター) で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



～採用情報～

山岳救助隊・ポリスワークセミナー開催中

・山岳救助隊の活動に特化した体験型のセミナーを毎月、秩父警察署で開催しています。受験生ほか、家族・友人の方も一緒に体験できますので、ぜひ参加してみてください。

・お問い合わせ
埼玉県警・地域総務課 048-832-0110

～登山届はコチラ！～



山と自然ネットワークコンパス
Compass

<https://www.mt-compass.com/howto.php>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1 登山地図GPSアプリ **YAMAP**

©2021 株式会社ヤマパシス株式会社 (App Store)

